ふじさわネット通信

2017年８月　第29号

発行　みんなの教育・ふじさわネット
代表　松本　一郎
TEL･FAX　0466-33-4820

小学校「特別の教科 道徳」教科書初めての採択　傍聴希望は 190 名以上

藤沢市教育委員会「光村図書」を採択 市民･現場の意向に沿う

８月２日藤沢市教育委員会は、藤沢市民会館で臨時会を開き、小学校で来年(2018 年)度から教科化される道徳の教科書に、光村図書出版の「きみがいちばんひかるとき」を採択しました。市民の関心は高く、傍聴定員 100 人に対し抽選時点で 187 名が希望、抽選締切後も増え傍聴者は 190 名を越えました。

No.
藤沢市教育委員会臨時会
傍　聴　券
2017年(平成29年)8月2日
藤沢市教育委員会　教育長　印

傍聴券は今回も 100 枚。大きな会場を求める声はかなえられなかった。

教育長の「採択は委員5人による合議制で行う」という提案が了承され、続いて学校長や保護者らでつくる採択審議委員会の答申や、現場の教職員の意見を各学校で取りまとめた調査書などを踏まえ、文部科学省の検定に合格した8社の教科書について 5 人の委員が順に意見を述べる形で進められました。

５人の意見を受け、平岩教育長は推薦の多かった東京書籍、光村図書出版、学研教育みらいの3社に絞って議論を行うことを提案し了承。2回目の意見表明で4人が光村図書出版、1人が東京書籍を推し、合議により光村図書出版の採択を決定しました。(☆下左表参照)

〈8月3日神奈川新聞から引用〉　委員からは「実際に使う学校の先生の意見を尊重することが大切」(平岩教育長)「多面的、多角的に考えられる教材が好ましい」(飯島広美委員)といった意見が出された。委員らは東京書籍、光村図書出版、学研教育みらいの3社に絞った上で、最終的に「学校生活の実態が考慮され、子どもたちが自分のこととして考え、議論につながる」などの理由から光村図書出版を採択した。

今回の委員会では、2011 年 2015 年の採択ではまったく触れられることがなかった「市民･保護者の意見書」(以下「意見書」)や「学校からの調査書」の記述を取り上げての発言がありました。また、3社にしぼっての議論が行われ、委員一人一人が推す教科書をはっきり述べるという議論の過程は明瞭でわかりやすいものでした。

光村図書出版
1年生表紙

前進と課題

今回、音声での傍聴が初めて実現しました。しかし、広い会場をという要望は今回もかなえられず、委員会へは更に努力を求めます。また、「意見書」のまとめや「学校からの調査書」のまとめが作られ、公開されました。採択審議委員会の答申には審議会委員長による「発行者別会議録まとめ(概要)」が添付され、より分かりやすい答申になりました。(☆下右表参照)

藤沢郵便局と 35 の小学校での展示会には市民ら計 368 人が来場し、245 人から意見が寄せられました。「現場の教師の意見を尊重」した採択を求める記述は、30 件以上。市民･保護者の意見や傍聴、ふじさわネットを含む市民団体等の要請･要望などの幅広い運動が、開かれた教科書採択を前進させる力になっています。

☆下左表:臨時委員会で委員が推した出版社
☆下右表:発行者別議事録まとめにある発言件数と記述された行数
(二つの表は、みんなの教育･ふじさわネット作成)

	1回目				2回目	
委　員	順	発行者1	発行者2	発行者3	順	発行者1
大津	1	東書	光村	学研	7	東書
中林	2	1冊のものがいい			8	光村
飯島	3	光村	学研	(東書)	6	光村
小竹	4	光村	東書	学研	9	光村
平岩	5	東書	光村	学研	10	光村

会議録添付資料　発行者別会議録まとめ(概要)

観点①：編集の趣旨と工夫、学習指導要領との関連、内容、「特別の教科　道徳」に係る観点
観点②：構成・分量・装丁、表記･表現
観点③：本市の児童の実態や地域等の特性との関連

		観 点 ①		観 点 ②		観 点 ③		観点の合計	
No	発行者	発言	行数	発言	行数	発言	行数	発言	行数
1	東京書籍	3	22	5	16	5	18	13	56
2	学校図書	4	27	4	7	3	7	11	41
3	教育出版	2	8	2	7	0	0	4	15
4	光村図書出版	5	38	5	22	0	0	10	60
5	日本文教出版	4	21	4	10	1	4	9	35
6	光文書院	6	25	3	9	3	19	12	53
7	学研教育みらい	4	23	4	9	1	5	9	37
8	廣済堂あかつき	1	12	1	4	1	2	3	18

鶴田敦子 講演会のお誘い　第52回神奈川夏の教育研究集会記念講演

自他を尊重し希望を語り合う学校へ　～　子ども・教師・保護者も　～

日時：8月 20 日(日)10:00 ～ 11:50　　**会場：湘南学園小学校　小学校ホール**

《講演内容》

人（子ども・保護者・教員も）は、ある程度の安定したくらしがあって、自分が見守られていること、人の役にたっていることを肌で感じていると、自他を尊重できると考えられてきました。ところが、今、 それとは反対の社会状況がすすむだけでなく、自分をスポイルするような指示が様々な場面で多く出されるようになってきています。みんながお互いを尊重しあえる未来を拓くにはどうすればいいでしょうか。

参加費：【一般・学生】500円　　☆神奈川夏の教育研究集会のプログラムの一つです。

☆ 講演会だけの参加が可能です。

9:00 受付
9:30 はじめの集い
10:00 記念講演(小学校ホール)
11:50 昼食休憩
13:00 分科会（前半、教室）
14:50 分科会（後半、教室）
16:30 分科会終了

2017ふじさわ教育署名スタート集会

日　時：**2017 年 9 月 2 日(土)13:30 ～ 16:00**
場　所：藤沢市民会館第2会議室
参加費：200 円（資料代）

☆現場からの報告「子ども達が豊かに学べる学校に」
☆教師だった夫を過労死で亡くした妻からの訴え
☆会場からの発言
☆ 30 人学級を実現させる藤沢の会より
☆終了後 16:30 ～ 17:00 藤沢駅頭で署名宣伝活動

主催　30 人学級を実現させる藤沢の会
みんなの教育・ふじさわネット
新日本婦人の会　藤沢支部

「先生　忙しそうだから声かけられない」と、子どもたち。「子どもとふれ合う時間がほしい」と、先生の声。
どうしたらゆとりのある教育ができるのか、ご一緒にかんがえてみませんか？
今年も公立・私立学校・地域の教育運動が共同して、国へ向けての署名に取り組みます。ぜひご参加ください。

入学おめでとうチラシ　今年もすべての公立小中学校で

2017 年 4 月 5 日湘南台中学校

4月5日、35 の小学校(午前)、19 の中学校(午後)の入学式に参加する保護者に、延べ 148 人の協力を得て「入学おめでとうチラシ」と就学援助の案内を配布しました。

その数はおよそ 6700 枚。おめでとうございますと声をかけて手渡すとありがとうございますの返事。少し身だしなみを整えて、きりっとした気持ちでのすがすがしい活動になりました。

ご協力ありがとうございました。

後日の就学援助申請書記入会には保護者8人の参加がありました(うち3名は電話対応)。